

毎月 11 日は

# 防災を(考)える日

令和3年5月号



## 「大地震後の地震に注意しよう」

### ■大地震後の地震活動（余震等）について

大きな地震の後には、多くの場合、その近くで引き続いて多数の地震（余震等）が発生します。普段から大きな地震に備えることはもちろんですが、いざ大きな地震が発生した場合には、その後引き続いて発生する地震にも注意する必要があります。



#### ◇注意すべきポイント

- ・ 1週間程度は、最初の大地震の規模と同程度の地震に注意。
- ・ 特に、地震発生後2～3日程度は、規模の大きな地震が発生することが多くあります。
- ・ 最初の地震の強い揺れにより、落石や崖崩れなどが起こりやすくなっている可能性があります。その後の地震活動や降雨の状況に十分注意し、やむを得ない事情が無い限り危険な場所には立ち入らないなど、身の安全を守る行動を心がけてください。

〔気象庁ホームページを加工して作成〕

### ■防災基礎クイズ

Q、「余震」では最初の地震よりも規模の大きな地震は発生しない。○か×か？

毎月11日は「防災を考える日」です。

震災の教訓や災害への日頃の備えなどについて、家庭や学校、職場、地域などで話し合ってみましょう。

### ■問い合わせ先／気仙沼市総務部危機管理課防災情報係

☎:0226-22-3402 FAX:0226-22-1467 E-mail:kikikanri@kesenuma.miyagi.jp

（最初の地震よりも規模の大きな地震が発生する可能性がある） × : 答え